



〒101-0065 東京都千代田区
西神田3-1-2ウインド西神田ビル502
一般社団法人全国牛乳流通改善協会
TEL.03-6380-8021
FAX.03-6380-8435
e-mail: mail@zenkaikyou.or.jp
U R L : www.zenkaikyou.or.jp
X : @zenkaikyou
facebook: 全国牛乳流通改善協会

今年の「1」号は1月1日発行の
111号。「1」が揃った新春に
ふさわしいおめでたい号です!

紙面から

新春のごあいさつ	(1面)
令和7年度需要創出事業	(2面)
牛乳でスマイルプロジェクト	(3面)
インフォメーション	(4面)

令和八年 新春のごあいさつ



一般社団法人全国牛乳流通改善協会
会長 木納 雅 康

新年あけましておめでとうございます。令和8年の年頭にあたりまして、全国の加盟店さまはじめ関係者の皆さまに謹んで年頭のご挨拶を申し上げますとともに、日頃皆さまから賜りました格別のご支援、ご協力に対しまして、厚く御礼申し上げます。

年頭になると毎年「昨年はいいもよらない大きなことがあった」と回顧するほどに最近の国内外の動きは大きいのですが、昨年、アメリカの相互関税の実施、ガザの和平案の提示、国内では憲政史上初の女性総理大臣の誕生など、ことさら様々なことがありました。米不足の問題で農林水産省、農林水産大臣が広く一般の注目を集めた年でもありました。

酪農乳業界に関わる事項としては、牛乳乳製品につきましては、2年続けて乳価が改定され、この影響とみられる牛乳購入量の減少が続く一方、購入のための支出金額は昨年後半にかけて増加しています。また宅配の代名詞とも言えるビン入り牛乳の廃止も一昨年以来以降相次いでおり、本来ならばこれは大きな顧客離れの要因となると危惧されましたものの、各メーカーさま、加盟店さまのお客さまへの丁寧な説明により最小限の影響となっております。

このような牛乳乳製品離れを食い止め、消費を拡大すべく、昨年は当会も、酪農乳業関係諸団体が以前から取り組んでいる牛乳乳製品の消費拡大に向けた取り組みに連

動し、新たな活動を開始した年でありました。まず、「酪農家応援プロジェクト」として、日本の酪農乳業界を支えてくださる酪農家を牛乳販売店業界として応援すべく、Jミルクと連携して、既存のお客さまと、また宅配を利用していない方々それぞれに向けたリーフレットを作成し、消費を拡大する事業を開始しました。この施策が、定期宅配による安定した消費の拡大につながることを期待しております。

ほかに、農水省とJミルクが立ち上げた、行政、民間問わず参加している「牛乳でスマイルプロジェクト」の活動の一つとして昨年11月に開催された消費拡大のためのイベント「ミルクフェス in 豊洲」に主催8団体のひとつとして出展しました。このイベントは、プロジェクト参加者それぞれを一つに束ねる消費拡大活動のキックオフと位置づけられたイベントで、全改協は、多くの来場者に宅配専用商品のサンプルや前記のリーフレットをお配りし、また、ブース内に設置したパネルにて宅配を利用することのメリットを説明することで、加盟店からの牛乳乳製品宅配の利用促進を広く呼びかけました。

本年、令和8年については、昨年度、令和7年度から引き続き「酪農家応援プロジェクト」を実施する予定であり、また従来実施してきた「牛乳販売店優良事例発表表彰事業」、「ミルクカレンダー事業」を通じて業界、加盟店のための活動、ならびに牛乳乳製品の消費拡大に向けた活動を行っていきます。

わが国の牛乳宅配は100年以上の歴史を誇っております。今放送中の連続テレビ小説『ばけけ』ではその初期の時代を舞台にしており、維新で失職した武士が牛乳配達業に転職するという時代背景や、当時の牛乳配達で使用していた資材などがかなり詳細に再現され、業界関係者として興味をもつて視聴しておりますが、それから時間がくだり現在は技術も政治もスポーツも、これまでまったく想像がでない大きな変換点を迎えており、こういった潮流のなか、牛乳宅配業界も、考えや方法や技術などを変化させる一方、「元祖宅配」たる牛乳宅配の業種自体は、のちの世代に残していくべきと考えます。牛乳の流通を改善する協会を使命とする当会の原点に立ち返り、昨今の牛乳配達に抱える課題に対して対応する必要がある時期に来ていると

思っております。

例えば、一般的に物流には、商品価格以外に、送料や、配送車の燃料代など、様々なコストが含まれます。現在牛乳宅配の価格は、基本的にこれらのコストを包括した設定としており、コストは加盟店の負担となっております。しかし現在、通販など多くの他の宅配が行っているように、ゆくゆくは商品価格以外のコストのうち、配送料を明確に提示し請求する、という方向も選択肢に含めていかないと、業界の体力が強くなりません。

本年令和8年は、干支では「丙午」です。「ひのえ」も「うま」も、自然を五つの要素で表す「五行」にあてはめると「火」であり、このことから丙午の年は「パワフル」「強く輝く年」「華やか」と言われます。まさに力強く前進するエネルギーに満ちた年を予感させます。関係各位のご協力をあおぎつつ、問題の解決に向けて力強く進んでいきたいと考えております。本年も変わらぬご支援、ご協力のほど、お願い申し上げます。

最後に、加盟店の皆様の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

謹賀新年

本年もよろしくお願いいたします

カラダ強くする
のむヨーグルト

ラクトフェリン

3つのサポート

ビフィズス菌
BB536

シールド乳酸菌®

宅配専用

100g

森永乳業

イベント開催 全改協も参加

牛乳でスマイルプロジェクト

「ミルクフェスin豊洲」開催!



昨年11月15日(土)、東京都江東区豊洲の豊洲ふ頭内公園の一角で「牛乳でスマイルプロジェクト」「ミルクフェスin豊洲」が開催されました。

本イベントは「牛乳でスマイルプロジェクト(※)」によるもので、生産者、乳業メーカー、食品メーカーやそのほか団体など20近くのブースが出展され、本物の牛も来場者を迎えるなか、全改協も主

催団体全8団体のひとつとして出展しました。

全改協は「宅配牛乳ステーション」として、宅配のシステム、メリットを理解していただき各加盟店の契約に結びつきたいとして、牛乳乳製品宅配システムのしくみ、メリット、牛乳乳製品の健康情報などを説明するパネルの展示・牛乳乳製品宅配で使われる保冷受け箱、保冷剤、シッパーなど

の実物の展示
・牛乳乳製品宅配用の冷蔵庫の実車の展示
・各メーカーからご提供いただいた宅配専用牛乳乳製品の無料配布

に加え、2面の記事で紹介した、宅配チャネルでの需要拡大施策用ツールのリーフレット「家族の健康習慣 宅配ならできる!! 初めての宅配ガイド」のミルクフェス配布用特別バージョンを来場者に配布しました。この特別バージョンは、お渡しする来場者のお住まいが様々な地域であることを考慮し、リーフレットに印刷された二次元コードを読み取ると、取っ組みたいメーカーを選んで、お申し込み先の住所を記入し、本事業



宅配時ユニフォームの展示

の事務局にそのデータを送るようになっており、折り返しお客さまにコンタクトをとり契約に結びつける、というものです。

当日はファミリー層を中心とした29,640名の入場者をカウントし、これから生乳生産量が増える一方、冬休みで給食の需要がなくなる、また寒い気候上の理由から消費量が減るという「不要期」に向けて、酪農、牛乳乳製品に対する理解の醸成



保冷受け箱の展示

を行いました。ブースを訪れた人々からは、「近所に牛乳屋さんになかったので情報に接してうれしい」「実家では牛乳を取っている」「あるいは「牛乳配達ってまだあるんですね!」などの感想が聞かれました。

全改協としても、リーフレットにより宅配利用のメリットが見直され、契約が少しでも増えるという成果が出ることを期待しています。

(※「牛乳でスマイルプロジェクト」…農林水産省とJミルクが立ち上げた取り組み。

酪農関係者、乳業関係者に限らず、広く様々な企業や団体、個人に至るまで、「牛乳・乳製品が好き」「牛乳・乳製品をもっと広めたい」「牛乳・乳製品の消費を拡大したい」という色々な活動を通じて、消費者の理解、消費拡大、安定供給につなげたというプロジェクトです。)



説明パネルの展示



宅配用冷蔵庫

「牛乳でスマイルプロジェクト」にご参加・ご協力、シンボルロゴのご使用を!

上の記事にありますように、農水省とJミルクは「牛乳でスマイルプロジェクト」を通じて様々な活動を行ってまいります。これは、酪農乳業関係者だけでなく、国内のあらゆる企業、団体、自治体から個人までが自由に参加し、一体化

して消費者の理解促進、牛乳乳製品の消費拡大、安定供給に取り組むものです。

季節によって生じる生乳の需給ギャップ、脱脂粉乳の過剰在庫、生乳の廃棄危機を縮小することが酪農乳業の大きな課題の一つであることは皆さまもご承知と思います。この、誰でも参加できる「牛乳でスマイルプロジェクト」が、その解決の一助になるよう広く参加が呼びかけられており、全改協も参加しています。従いまして、全改協の加盟店の皆さまも、自動的にプロジェクトの一員となっています。

お店のチラシ、従業員の方の名刺、請求書などにロゴマークを使用したうえで、一層の消費拡大にご協力ください。

ロゴマークデータをダウンロードして使用するにはJミルクがガイドラインを定めております。皆さまは自動的に

プロジェクトメンバーですが、左記の参加登録ページにて登録をしてガイドラインを確認してからロゴを使用するようにしてくださいませようお願いします。

<https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009qbz.html>

なお、ロゴを使用した際にはプロジェクトへの報告が要りますので、ダウンロードして使用された場合には、全改協宛にその旨メールにてご報告いただけますと幸いです。可能ならば画像データを付けてください。メールアドレスは mail@zenkaikyou.or.jp です。



「牛乳でスマイルプロジェクト」ロゴマーク

インフォメーション 全改協からのお知らせ

配達時等のクマ被害の注意喚起を発信しました

全国各地で、山間部、市街地を問わずクマが出没し、人的被害が急増していることを受け、全改協として、加盟店さまの従業員の皆さま、および店舗の安全のため、クマとの遭遇防止、遭遇時の対応などを記した注意喚起を発信しました。ご参考にしていただければ幸いです。

加盟店におけるクマ被害防止のために

例年にないクマ出沒による被害が頻出しています。
例年ならば冬眠の時期を迎えますが、本年は気温や食料の関係でまだ活動を続けるという予測もあり、十分な注意が必要です。
全改協としては、加盟店の皆さまの従業員とご家族、お客さま、店舗等の建物に対する被害が発生しないよう、業務時、配達時に注意いただきたい点を以下に記します。被害防止のご参考にしていただきたくご連絡いたします。

1. 遭遇しないために

- クマ鈴やスマホ、ラジオなどで音を出す(早朝での近隣の住宅に配慮してください)
- クマの痕跡(*)が見られた場合、そこに近づかないようにしましょう。
(*)痕跡の例:足跡、フン、樹上の「熊棚(鳥の巣に似た、樹上に作る折れた枝などの寄せ集め。鳥の巣よりはるかに大きい)」など
- 配達時である朝と夕方によく活動すると言われてるので、特に注意してください。
- 遠回りでも配達経路を安全なルートにする。林の中、山際の林、山と接している林の中や川沿いに出やすいと言われてます。特に、川はクマが移動によく使うと言われてるので注意してください。

2. 遭遇時の対応

- クマを刺激しない。目を離さず、ゆっくりと後ずさりしながら離れる。叫んだり大声を出したりしてはいけません。このとき、クマの逃げ道を確保してあげる。
- クマとの間に立木等の障害がくる位置に移動する。
- 背中を見せて走って逃げると追ってくるので危険。
- 仔グマがいたら近くに母親がいる。母親は子を守るため敵に対して攻撃的になるので「仔グマであっても危険」と認識する。

3. 出沒を防止する

- クマがヒトの生活圏に入ってきたりしないようにするため、市街地において
 - 柿などは実を落とす。可能ならば木を伐採する。ペットフードなども外に出したままにしない。
 - ペンキ、ガソリン、発酵食品(ぬか漬けなど)の匂いの強いものを屋外に出したままにしない。
 - ゴミ集積場にゴミを残さない。
 - 草木の茂みなどは可能な限り刈って隠れる場所をなくす
- などの対策も必要です。加盟店だけでは実施しにくい場合は町内会等で協力してください。これも「牛乳屋さんの地域貢献」につながります。

4. 地域で出沒があったら

それでもご担当のエリアでクマの出沒の情報があった場合には、安全が第一ですので、無理に配達業務に出ず、お客さまに連絡をし、落ち着くまで外出を控えるなどの対策を取ってください。
また、普段からお店のドアは戸締まりを徹底しておく、自動ドアの場合は手動に切り替える、通りに面した冷蔵庫の施錠は徹底するなどの対策をお願いします。

ご参考 各配達事業者ほかの対応(11月初め現在)

- 日本郵便: 一時的に集荷、配達等の業務を見合わせる可能性あり(秋田県内の一部で実施)。近隣でクマが出没している地域では原則17時以降の二輪車による配達業務を見合わせ。
- ヤマト運輸: 「クマとの遭遇を防ぐ行動と対処法ガイド」を作成し、従業員へ周知。クマによる人的被害があった地域で一時的に集配停止。
- 佐川急便: 環境省の「クマ類の出沒対応マニュアル」を参考に対処方法を従業員に周知。業務中にクマと遭遇した場合は身の安全を優先させるよう周知。
- コンビニ各社: 災害時対応と同様の対応とし、現場の判断で休業も検討。出入り口の自動ドアをクマ侵入防止のため手動に切り替える。

全改協の加盟店が食品等持続的供給推進機構「優良経営食料品小売店等表彰」の審査対象になっています

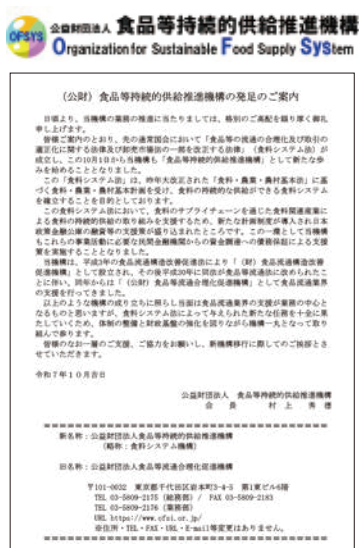
(公財)食品等持続的供給推進機構(食料システム機構)が実施する本年度の「優良経営食料品小売店等表彰」に、全改協より、
株式会社デサフィオ(東京都八王子市) 株式会社クエスト(滋賀県湖南市)
小岩井牛乳二戸販売店(岩手県二戸市) 神吉商事有限会社(茨城県土浦市)
の各販売店を推薦したところ、4店ともに一次審査を通過し、現在二次審査の段階です。
この表彰事業は、「独創的な経営技術を駆使し、優れた経営成績を上げている全国の中
小の食料品小売店等を発掘し表彰することにより、食料品小売事業者等の意欲の向上と
食料品小売業界の発展に寄与すること」を目的とした、1977年(昭和52年)から続く歴史
を持つものです。
全改協では、例年、前年度に「牛乳販売店優良事例表彰事業」で表彰された牛乳販売店
から応募を推薦することとしています。書類審査、食料システム機構の調査票審査、現地
訪問調査を経て審査されます。審査は、店舗設備の工夫、販売促進の手法、人材教育の取
組、コストの削減策などについて、業績、独創性、普遍性などを重視した経営ノウハウが
あるかが審査されます。
表彰結果は2月に決まります。
結果が公表されましたら、全改協だよりにてお知らせします。

食品等持続的供給推進機構が発足しました

上の記事でも紹介しまし
たが、全改協も毎年度参
加している「優良経営食料
品小売店等表彰」を実施
している(公財)食品等流
通合理化促進機構(食流
機構)が、設立の根拠とな
る新たな法律の成立によ
り、業務内容や活動対象
が大幅に拡大し、これに伴
い組織名も「食品等持続的供給推進機構」(略
称:食料システム機構)として新たに発足しまし
た。これについて、食料システム機構よりご案
内が来ていますのでご紹介します。



食品等
持続的供給推進機構
村上 秀徳 会長



「マル経融資」をごぞんじですか?
— 無担保・無保証で2,000万円まで融資が受けられる制度です! —

「マル経」とは「小規模事業者経営改善資金」の通称です。商工会、商工会議所等の経営指導を原則6か月以上受けた小規模事業者が利用できる、国の融資制度を「小規模事業者経営改善資金」、通称「マル経融資」といい、商工会議所の推薦を受けて日本政策金融公庫から無担保、無保証人で上限2,000万円まで融資を受けられる融資制度です。有利な条件として、商業の場合、常時使用する従業員が5名以下という制限がありますが、小規模な加盟店さまで該当すれば有利な融資制度です。主な概要は以下のとおりです。

融資対象	・常時使用する従業員が5人以下の法人、個人事業主。 ・商工会議所の経営指導を6か月以上受けて事業改善に取り組んでいる方。 (そのほか条件があります。)
貸付限度額	2,000万円
返済期間	運転資金・設備資金10年以内(据え置き期間2年以内)
担保・保証人	不要
利率	2.00%(2025年9月1日現在)

(日本商工会議所のホームページの記事によりました)

謹 賀 新 年

雪印メグミルク
おいしい牛乳



低温脱気
製法

低温でやさしく酸素を除去して
から殺菌することで生乳本来の
“おいしさ”を保つ技術です。



MBP[®]



カルパワー

1日分のカルシウムと鉄分
栄養機能食品(鉄・葉酸)

ビタミン
D

葉酸

ビタミン
B12

低脂肪

食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。



雪印メグミルク
宅配フリーコール

0120-758-369

9:00~17:00
(土日・祝日・年末年始を除く)

商品の中身・成分に関するお問い合わせ

<https://www.meg-snow.com/contact/t-inquiry/index.php>

